

元吉原小学校

No.1 令和4年6月1日

コミュニティ・スクール

C S だより

発行:CS事務局

小中一貫 学校教育目標 **人として 熱く 優しく たくましく**
 重点目標 元吉原小学校 **自分で みんなで さいごまで**

風薫る5月が終わり、梅雨の季節が近づいてきましたが、校庭の木々や花々は新緑の緑色や鮮やかな彩りに輝いています。社会科や生活科の学習では、5年生の田植え体験や2年生・5組の夏野菜の苗植えを地域の多くの皆様に支えていただき、無事に済ませることができました。おかげ様で今では順調に生長しています。また、登下校見守りや購買、総合学習などもボランティアの皆様にご支援いただき、安心・安全な学校生活、豊かな学びが実現できています。本当にありがとうございます。5月のCS活動の様子について、お伝えします。

えがオンが、元小のみんなを応援しているよ！

紹介します！
元小ふれあい協力員

元小えがオン応援団



ぼくは、「給食もりもり食べるよえがオン」

元吉原小学校児童会キャラクター「えがオン」のクリアファイルができました！！

えがオンのデザインを生かして、元小の子どもたちが使うクリアファイルを作成しました。えがオンポーズのアイデアは、昨年度の運営委員会5・6年生が考えました。えがオンのように、笑顔いっぱいの学校・地域をみんなで目指していきましょう！



5年生 田植え体験 5月2日

5月2日、松町の栗田さんの水田をお借りし、5年生が田植えの体験をしました。社会科の「未来を支える食料生産」の学習を肌で感じるよい機会となりました。当日は、良い天候に恵まれ、栗田さんをはじめ、富士東部土地改良区、富士山のふもと郷を守る会、JA 富士市、静岡県農政課、富士市食育推進室など、多くの関係団体や地域の方々、ボランティアの皆さんに助けをいただき、昔ながらの方法で稲の苗の手植えを行うことができました。子どもたちは、初めての田んぼの土の感触や思うように動かない足の運びにびっくりし、手植えの大変さを通して食料生産の大切さに気づき、貴重な体験となりました。大変ありがとうございました。



5年生の声・・・こんな感想をもちました。

- ・1回植えるのに、3本も苗が必要なことを初めて知りました。虫がたくさんいて、足も抜けないし、稲を植えるのってこんなに大変なんだなと思いました。田んぼの下はこうなっているんだと分かりました。
- ・田んぼのどろがくさくて、ねちょねちょで気持ち悪かった。昔の人はずごくがんばっていたんだなと思いました。
- ・最初はいやな感じもしたけれど、だんだん慣れてうまくできるとうれしくなりました。楽しかったです。
- ・今日はみんなで協力してやったけど、昔は一人でやっていたと聞いたので、すごいと思った。
- ・これからは、一口一口かみしめ、感謝の気持ちをもって食べたいです。

これから勉強したい学習の課題を見つけました。

- ・どうして、稲は、田んぼじゃないと育たないの？
- ・なぜ、稲の位置をそろえる必要があるの？
- ・自分で作ったどろ水と田んぼのどろとのちがいは？
- ・なぜ手作業でやったのかな？
- ・あんな細い苗から本当に育つのかな？ どうしてどろに植えるの？
- ・人の手と機械植えの違いは？

2年生・5組の野菜苗植え 5月12日

2年生と5組のみなさんが、「めざせ！野菜作り名人」の学習で、夏野菜の苗を植えました。畑の土の耕しから関わってくださったえがオン応援団の方々にも助けていただき、地域の鷹坂さんや渡邊さんの支援を受けて、無事に植えることができました。子どもたちは、「なすけんサンバ」「とまちゃん」などと野菜に名前を付けて可愛がったり、収穫を楽しみにしたりしています。ありがとうございました。



オクラ、ミニトマト、えだまめ、なす、きゅうりの5つをうえたよ。ちゃんとうえることができてよかったよ。元気にそだつといいな。(5組のみなさん)

5月26日 3年生 校外学習見守りボランティア



見守りボランティアさんのおかげで、安全に学区の探検ができました。ありがとうございました。

丸池の周り、正門の周りがきれいになっています！



メダカのプレゼント

今年も地域の方から30匹、保護者の方から100匹ほどのメダカをいただきました。5年生の学習が助かっています。ありがとうございます。



岩松製茶さんより、お茶のプレゼントをいただきました！

給茶機の茶葉でお世話になっている岩松製茶さんが、全校の皆さんに新茶をくださいました。「急須で味わってください」という願いを聞いて、私たちも富士市のお茶の素晴らしさを広めていきたいと思いました。大切に味わいましょう。



5月26日 「未来をつかめ！」

6年生総合的な学習の時間(キャリア教育)

大野町にあるパン屋さん「ペーカリーホロホロ」の村瀬彰さんが、今年度も6年生の皆さんに仕事についての話を聴かせてくださいました。夜中から作業を始め、朝7時の開店に間に合わせる仕事の段取りややりがい、人との出会いの大切さ、本気で取り組むことで思いは叶うことなど、村瀬さんの貴重な言葉に、6年生は真剣に耳を傾けていました。ありがとうございました。



第一回 学校運営協議会報告

元吉原小はコミュニティ・スクール3年目となり、2期目を務めていただく委員の皆様に加え、新旧交代や新規で委員になられた皆様(元町内会長 野村奉詔様、PTA 会長 鈴木健之様、元吉原まちづくりセンター長 鈴木訓枝様、県事務員 中澤少帆様)を交えた15名で、授業参観や学校と地域の目標を共有するための協議を行いました。今回は、3つのグループに分かれ、本校の教育活動や子どもたちの様子、先生方との関わり、「地域としてどのような子どもに育ててほしいか」などの議題について討議しました。



学校は、工夫しながら自己表現ができる授業やコミュニケーションを大切に活動を進めているので、子どもたちのよい表れが多く見られる。さらに、「自分で」という重点目標に向けて自己決定、表現や活動のできる子を目指し、人とのつながりを通して学んでいくことを大切にしていきたい。また、あきらめずに挑戦する姿や寛容な心も育てていく。不揃いを磨き合せて認め合う。そのために、家庭や地域も子どもたちの自己肯定感を高められるようにしていきたい。.....学校と地域が目標を共有することができました.....

5月10日 令和4年度 第1回 学校運営協議会が開かれました！